

報道関係者 各位

令和7年4月17日
(照会先)
リスク統括部
リスク統括部長 梅田 整
(電話直通 03-6892-7744)
経営企画部広報室
広報室長 金澤 美保
(電話直通 03-6897-8092)

不審な電話やメールにご注意ください

～不審な電話等の状況～

○お客様からねんきんダイヤル等へ寄せられた不審な電話やメールに係る問合せ件数(直近3年間)は以下のとおりです。

○令和6年度においては、**自動音声ガイダンスにより日本年金機構や年金事務所の職員を名乗り「書類の提出確認が取れないため、手続きしないと年金の支給が止まる」等と流れ、ダイヤル操作や折り返しの電話を指示し、個人情報聞き出そうとする「不審な電話」**に係る問合せ件数が大幅に増加しておりますので、ご注意ください。

■不審な電話やメールの問合せ件数

種別	令和4年度	令和5年度	令和6年度
不審な電話	369件	1,132件	<u>1,604件</u>
不審なメール	217件	132件	<u>55件</u>
合計	586件	1,264件	<u>1,659件</u>

■不審な電話の分類・件数

分類	令和4年度	令和5年度	令和6年度
自動音声ガイダンスにより「書類の提出確認が取れないため、手続きしないと年金の支給が止まる」等と流れ、ダイヤル操作や折り返しの電話を指示するもの	0件	3件	<u>770件</u>
「保険料の納めすぎによる還付金があります」、「給付金が戻るので手続きするように」等、給付金等の請求をするよう指示するもの	162件	547件	<u>440件</u>
アンケート調査等と称して、家族構成・年金受給状況・預貯金残高・口座番号・クレジットカード番号等の個人情報を回答させるもの	135件	233件	<u>99件</u>
近くのATM(現金自動預け払い機)等に行くよう指示するもの	37件	225件	<u>128件</u>
日本年金機構になりすましたLINEアカウントの登録、不正なアプリのダウンロードを指示するもの	0件	58件	<u>53件</u>
その他	35件	66件	<u>114件</u>
合計	369件	1,132件	<u>1,604件</u>

- 日本年金機構や年金事務所の職員が以下のことを電話にて行うことはありません。
 - ・自動音声ガイダンスを使って連絡をする。
 - ・口座番号や振込先などの個人情報をお聞きする。
 - ・銀行振込やATM操作をご案内する。

○日本年金機構では、全国の年金事務所の窓口・ホームページ・X(旧Twitter)で、「不審な電話・メール・訪問」等にご注意いただくよう呼びかけています。

怪しいと感じたら、ねんきんダイヤル、年金事務所や警察にお問い合わせください。

【ねんきんダイヤル問い合わせ先】

0570-05-1165(ナビダイヤル)

050で始まる電話などナビダイヤルを利用いただけない電話でおかけになる場合は
(東京)03-6700-1165(一般電話)

※おかけ間違いには、十分にご注意ください。

【ねんきんダイヤル受付時間】

月曜日:午前8時30分から午後7時

火曜日から金曜日:午前8時30分から午後5時15分

第2土曜日:午前9時30分から午後4時

※月曜日が祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に午後7時まで相談をお受けします。

※土曜日、日曜日、祝日(第2土曜日を除く)、12月29日から1月3日はご利用いただけません。

なお、日本年金機構ホームページのトップページ上部「緊急情報」欄に主な「不審な電話・訪問」等に係る情報を掲載しています。

(<https://www.nenkin.go.jp/oshirase/gochui/20140129.html>)

〈特殊詐欺全般については、警察庁ホームページでも情報提供や注意喚起されています〉

○令和6年の特殊詐欺の認知件数・被害額は前年に比べて増加しています。

※認知件数や被害額の詳細については、以下に掲載されています。

出典:警察庁ウェブサイト(<https://www.npa.go.jp/publications/statistics/sousa/sagi.html>)

○特殊詐欺全般の手口や対策について、警察庁・SOS47特殊詐欺対策ページに掲載されています。

警察庁・SOS47特殊詐欺対策ページ(<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/index.html>)